

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	原発性自然気胸に対する単孔式胸腔鏡手術において術後ドレーンは必要か？ -2施設共同後向き研究-
該当者	2023年4月～10月まで気胸の手術を受けられた方
当院の研究責任者	呼吸器外科 高森 聡
研究代表者	呼吸器外科 高森 聡
本研究の目的	山形県立中央病院において気胸の手術を受けられた患者を対象に、術後経過について検討する。
実施予定期間	2023年4月1日～2023年10月31日
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2023年4月1日～2023年10月31日までの間に、気胸の診断で手術をうけられた方の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を第41回呼吸器外科学会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	呼吸器外科 高森 聡 023-685-2626